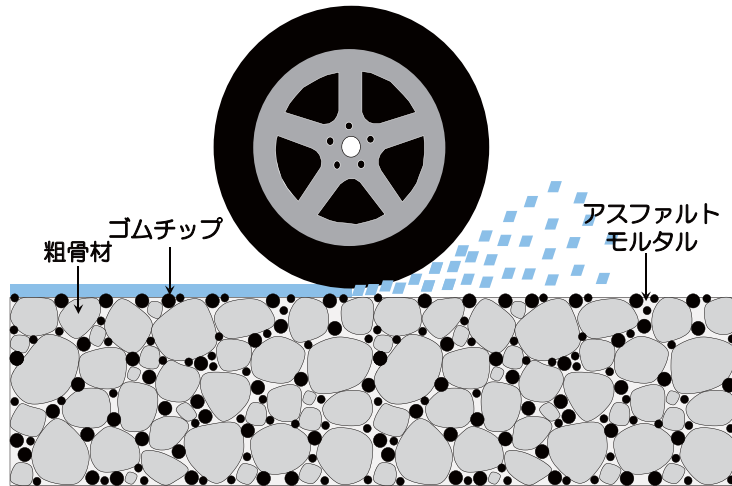


アイスクラッシュペイブの概要

- ・「アイスクラッシュペイブ」は冬季路面の凍結を抑制し、車両走行の安全性を確保する舗装です。
- ・舗装表面のゴムチップが車両通過時に「変形する」ことで、舗装表面の雪氷を破碎・除去します。
- ・通常のアスファルト舗装と同様な施工体制で施工が可能です。



〔概念図（雪氷の破碎）〕



〔施工状況〕

アイスクラッシュペイブの特徴

- ・「アイスクラッシュペイブ」は、低温でも硬くなりにくい、粒径1～8mmのゴムチップを3～5%添加した混合物であり、高い凍結抑制効果が期待できます。

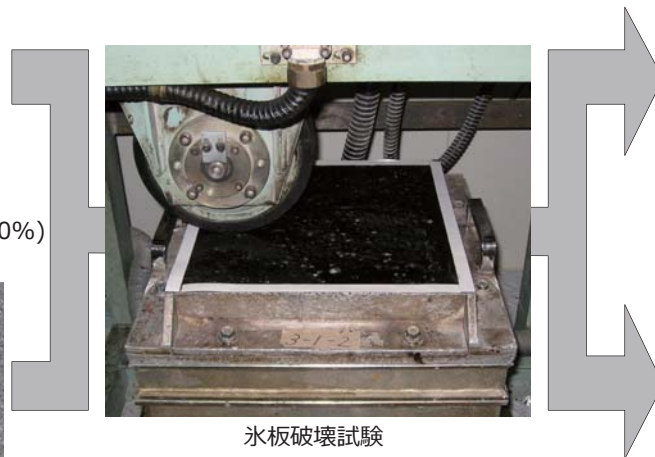


ゴムチップ
(黒点部)

アイスクラッシュペイブ
(ゴム粒径1～8mm、ゴム量5.0%)



通常舗装
(密粒度アスファルト舗装)



氷板破壊試験



氷板破壊面積率 = 15.5%



氷板破壊面積率 = 0%


〔氷板破壊試験結果の例〕

連絡先

 大成ロテック株式会社

事業統括本部 技術研究所 〒365-0027 埼玉県鴻巣市上谷 1456 TEL : 048-541-6511

共同開発者

 大林道路株式会社
OBAYASHI ROAD

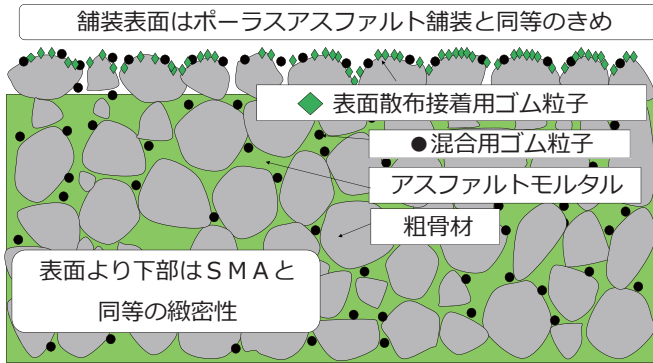
本店 エンジニアリング部 〒131-8228 東京都千代田区猿楽町 2-8-8

住友不動産猿楽町ビル TEL : 03-3295-8855

NETIS 登録番号 : KT-140064-VR

粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装とは、

砕石マスチック舗装（粗面型）にゴム粒子を混合するとともに舗装表面にもゴム粒子を散布接着させた新たな凍結抑制舗装です。



粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装の特長

凍結抑制	舗装表面および混合物中のゴム粒子が交通荷重によりたわむことで雪氷を破碎・除去し、路面露出を促進します。
走行安定性 (水膜防止)	舗装表面のきめ深さの確保により、路面の水膜の発生を防止します。
耐久性	砕石マスチック舗装（粗面型）と同様な骨材飛散抵抗性、耐流動性、耐水性の向上が得られます。
低騒音	きめ深さおよび舗装表面のゴム粒子により騒音低減効果を発揮します。
副次効果	舗装表面の凹部により、凍結防止剤の残留効果を高められます。



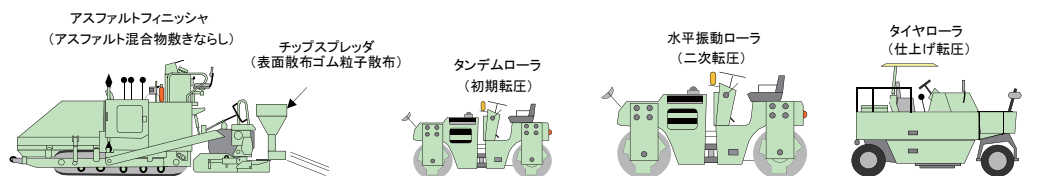
凍結抑制効果

粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装の適用箇所と施工例

適用箇所

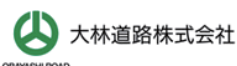
積雪寒冷地などの凍結抑制性能および雨天時の走行安全性が望まれる路線において、特に交通量が多い路線や除雪作業による骨材飛散が懸念される路線に適用できます。

施工



粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装の施工は、混合物の製造時にゴム粒子を混合することと、表面にゴム粒子を散布接着する作業以外は、通常のアスファルト舗装と同様に、1工程で舗設できます。

連絡先



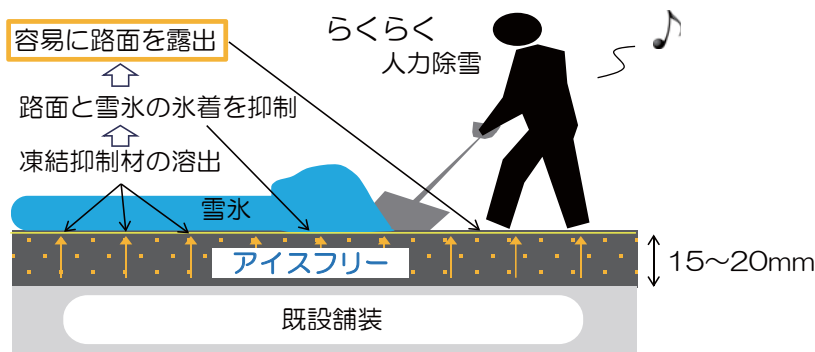
本店 エンジニアリング部

〒101-8228 東京都千代田区猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル TEL : 03-3295-8855

アイスフリーの概要および特徴

- ◆ 「アイスフリー」は**人力除雪の負担を軽減**し、**安全な歩行空間**を確保するアスファルト舗装です。
- ◆ 舗装内に混合された**凍結抑制材（塩化物等）が路面に溶出**することで、雪氷の氷着を防ぎ、**容易に路面を露出**することができる【除雪補助機能】を発揮します。
- ◆ 路面に氷着しにくいいため、人通りの多い箇所では雪氷が積もりにくく、**除雪の軽減**が期待できます。

【除雪補助機能】



[アイスフリー] 除雪容易



[通常アスファルト舗装] 除雪困難

- ◇ 既設舗装路面上に 15 mm 程度の**薄層でオーバーレイ**するだけで **5 年程度機能が持続**します。
- ◇ 除雪補助機能が低下した場合、**路面を 5mm 程度研削**することで**機能回復**が可能。
- ◇ 薄層舗装であるため、通常のアスファルト舗装（施工厚 30mm）と**同程度のコスト**で施工可能。

アイスフリーの適用箇所

人力で除雪を行う歩道、通学路、コンビニや商店の駐車場、公共施設周りの歩行者経路などに適用



[歩道・坂道]



[公共施設周りの歩行者経路]



[通学路・高齢者の歩行箇所]